

JIS

建築用真空断熱材の見掛けの熱伝導率の 長期変化試験方法

JIS A 1488 : 2020

令和 2 年 2 月 20 日 制定

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	伊 藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
(委員)	石 川 裕	一般社団法人日本建設業連合会 (清水建設株式会社)
	鹿 毛 忠 継	国立研究開発法人建築研究所
	加 藤 信 介	東京大学名誉教授
	橘 高 義 典	首都大学東京
	佐 藤 彰 芳	国土交通省大臣官房官庁営繕部
	清 野 明	一般社団法人住宅生産団体連合会 (三井ホーム株式会社)
	西 野 加奈子	一般社団法人建築・住宅国際機構
	原 智 彦	断熱・保温規格協議会
	藤 野 珠 枝	主婦連合会 (藤野アトリエ一級建築士事務所)
	真 野 孝 次	一般財団法人建材試験センター
	村 川 まり子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (鎌倉市消費生活センター)
	本 橋 健 司	一般社団法人日本建築学会 (芝浦工業大学名誉教授)
	山 崎 徳 仁	独立行政法人住宅金融支援機構

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 2.2.20

官 報 掲 載 日：令和 2.2.20

原案作成協力者：一般財団法人建材試験センター

(〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-15 JL 日本橋ビル TEL 03-3527-2133)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 伊藤 弘)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語, 定義, 記号及び単位	1
3.1 用語及び定義	1
3.2 記号及び単位	2
4 長期性能の算出	3
4.1 一般	3
4.2 COP	3
4.3 製品	3
4.4 数値の丸め方	4
5 グラスウール芯材 VIP の長期性能	4
5.1 一般	4
5.2 試験体	4
5.3 試験手順	4
6 シリカ芯材 VIP の長期性能	10
6.1 一般	10
6.2 試験体	10
6.3 試験手順	10
7 試験報告書	12
附属書 A (規定) グラスウール芯材 VIP の長期性能測定フローチャート	14
附属書 B (規定) シリカ芯材 VIP の長期性能測定フローチャート	15
附属書 C (規定) 内圧と COP の見掛けの熱伝導率との関係を示す係数の算出方法	16
附属書 D (規定) 被覆材のガス透過率及び促進係数の求め方	18
附属書 E (規定) 吸着剤の吸着特性の確認方法	22
解 説	25

まえがき

この規格は、産業標準化法に基づき、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

建築用真空断熱材の見掛けの熱伝導率の長期変化 試験方法

Test method for long term change in apparent thermal conductivity of vacuum insulation panels for buildings

1 適用範囲

この規格は、シリカ粒子又はグラスウールを芯材に用いて建築物に使用する真空断熱材（VIP）の長期的な見掛けの熱伝導率の変化を試験室において試験するための方法について規定する。

この規格は、周囲からの水蒸気及び乾燥空気の侵入による見掛けの熱伝導率の長期変化を求める方法を規定するものであり、これ以外の要因は含まない。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 0202 断熱用語

JIS A 1487 真空断熱建材の断熱性試験方法

JIS A 9529 建築用真空断熱材

JIS Z 8126-1 真空技術－用語－第1部：一般用語

JIS Z 8126-2 真空技術－用語－第2部：真空ポンプ及び関連用語

JIS Z 8126-3 真空技術－用語－第3部：真空計及び関連用語

3 用語、定義、記号及び単位

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS A 0202、JIS A 1487、JIS A 9529 及び JIS Z 8126-1～JIS Z 8126-3 によるほか、次による。

3.1 用語及び定義

3.1.1

長期性能

VIP が建築部材に組み込まれ、所定の外的・内的条件に継続的に設置された場合における熱性能の予測値。

注記 この規格では、温度 23 °C、相対湿度 50 %の環境下（標準条件）に 25 年間継続して設置された場合を外的・内的条件に設定し、その期間における見掛けの熱伝導率の平均値を VIP の長期性能として算出する。